



いし ほん
石の本
えほん よ
絵本・読みもの



書名	著者名	出版社	請求記号
『いし』	中川 ひろたか // 作 高畠 那生 // 絵	アリス館	E / イ
<p>あさりのスパゲッティを食べたら、出てきた小さい石。これは、いったいどこから来たのかな？自然の力で形・大きさを変え、生活の中で様々な利用される“石”を、ユーモラスに描いた絵本。</p>			
『石ころのスープ トルコのおはなし』	ジュディス・マリカ・リバーマン // 文 ゼイネップ・オザタライ // 絵 こだま ともこ // 訳		E / イ
<p>あるところに、けちんぼうばかりが住んでいるけちけち村がありました。食べものがないと言われた旅人は、「おいしい石のスープ」を作るために鍋を借りて…美味しいものや楽しい時間を分かち合うことの素晴らしさを教えてくれます。</p>			
『巨石運搬！海をこえて大阪城へ』	鎌田 歩 // 作	アリス館	E / キ
<p>大阪城を支える見事な石垣。大きな石たちは、どうやってここまで運び込まれたのでしょうか？石が瀬戸内海の島から切り出されて大阪城まで旅をする様子を、迫力ある絵で描きます。</p>			
『ひかる石のおはなし』	小手鞠 るい // 作 酒井 以 // 絵	あかね書房	F / コ
<p>学校の帰り道に出会った、ひかる石。ママを亡くしてから言葉が出なくなった楓に、石の声が聞こえてきて…悲しみをやさしく癒す、不思議な絆の物語。</p>			
<p>しら ほん 調べる本</p>			
『みんなが知りたい!化石のすべて』	化石のすべて」編集室 // 著	メイツユニ バーサルコン テンツ	457 / ミ
『これだけは知っておきたい岩石・鉱物図鑑』	デヴィン・デニー // 著 小田島 庸浩 // 監修・訳	パイインター ナショナル	458 / デ
『石はなにからできている？』	西村 寿雄 // 文 武田 晋一 // 写真	岩崎書店	458 / ニ
『石の卵』	山田 英春 // 文・写真	福音館書店	458 / ヤ
『こどもが探せる 川原や海辺のきれいな石の図鑑』	柴山 元彦 // 著 井上 ミノル // 著	創元社	459 / シ
『探検!日本の鉱物』	寺島 靖夫 // 著	ポプラ社	459 / テ
『こどもが探せる 身近な場所のきれいな石材図鑑』	柴山 元彦 // 著 井上 ミノル // 著	創元社	569 / シ